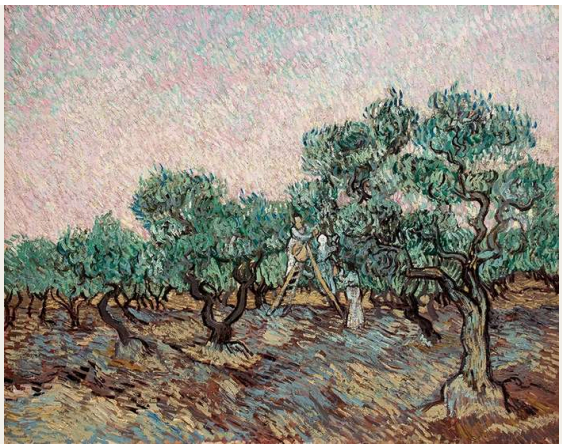
アテネ, ギリシャ

バシル＆エリーズ・グランドリス財団： 名作

アテネのグーランドリス・コレクションから、ヨーロッパとギリシャの作家による近代美術の二十作品。

AI翻訳を使用



アテネのバシル＆エリーズ・グーランドリス財団は、二人の収集家が数十年をかけて築いた個人コレクションを所蔵しています。その内容は二人の好みに沿ったもので、あらゆる流派や運動を等しく網羅しようとするものではありません。ヨーロッパのモダニズムの作家と、ほぼ同じ時代に活動したギリシャの画家が並び、セザンヌ、ゴッホ、ピカソが、パルテニス、ハジキリアコス＝ギカ、モラリスと顔を合わせます。ヨーロッパの作家にはなじみのある名前も多いでしょうが、ここではいつもとは異なる顔ぶれの中でその作品を見ることができます。

ここで選んだ二十作品は、最も早い時期のセザンヌによるオーヴェルの風景から、最も遅い時期のハジキリアコス＝ギカのバルコニーまでに及びます。その間には、モネのピンク色の大聖堂正面、カンディンスキーの縞模様の形、フンデルトヴァッサーの頭部がひしめく画面もあります。ゴッホ、ドラン、フォートリエはそれぞれ二作品ずつ取り上げているので、一人の画家が大きく異なる主題にどう取り組んだかを見比べられます。コーヒーポットとオリーブ畑、ほとんど人けのないイタリアの広場と草木の中の裸婦、水の入ったグラスと人質の頭部です。

Artlineは、財団とは独立した立場で、記録により確認できる財団の所蔵品からこれらの作品を選びました。所蔵されていることは、展示されていることを意味しません。年代や作者の帰属については、リンク先の記録にある留保をそのまま保っています。

アートラインでこのセレクションをご覧ください

選定された作品を、同時代の書籍や出来事と並べてご覧いただけるほか、アーティストの生きた時代を比較することも可能です。ここで紹介する書籍や出来事は、あくまで背景情報を示すものであり、直接的な影響の証拠ではありません。制作年代が特定されていない作品も、本ガイドに含まれています。

文脈の中の芸術作品　誰がいつ生きたのか?

artlines.org/guides/goulandris-athens

作品一覧・20

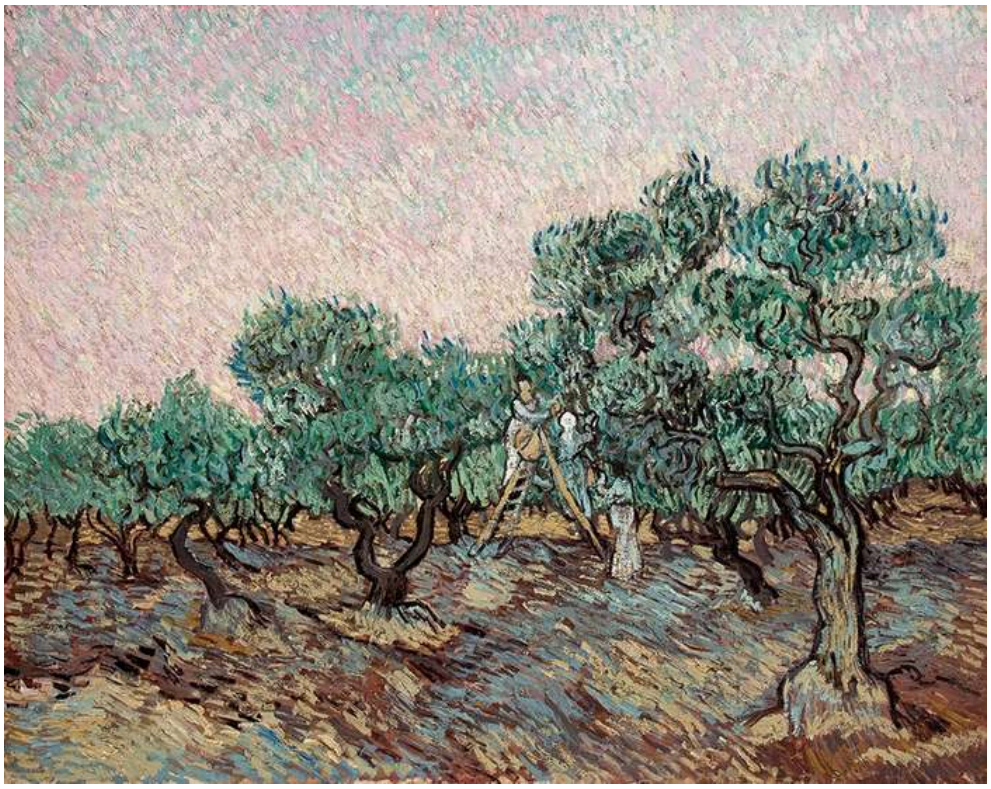
1. Olive Picking
   Vincent van Gogh · 1889年12月
2. Still Life with a Coffee Pot
   Vincent van Gogh · 1888年5月
3. Both Striped
   Wassily Kandinsky
   Василий Васильевич Кандинский
   · 1932
4. Dynamics of a Head
   Paul Klee · 1934
5. Rouen Cathedral in the Morning: Pink Dominant
   Claude Monet · 1894
6. The Grasshopper
   Joan Miró · 1926
7. Archaic Landscape
   Theodoros Stamos · 1947
8. Balcony with Horizontal Pilasters
   Nikos Hadjikyriakos-Ghika · 1954
9. Caryatid
   Amedeo Modigliani · 1914年頃
10. Countryside in Auvers-sur-Oise
    Paul Cézanne · 1881-1882
11. Getting Out of the Bath
    Pierre Bonnard · 1926～1930年頃
12. Glass with Water
    Jean Fautrier · 1947
13. Harmony
    Constantinos Parthenis · 1930
14. Head of a Hostage No. 17
    Jean Fautrier · 1944
15. Horses on the Beach
    Giorgio de Chirico · 1930年頃
16. Italian Town
    André Derain · 1936
17. Man in an Interior
    Victor Brauner · 1937
18. Mechanical Element
    Fernand Léger · 1919
19. Ninety-nine Heads
    Friedensreich Hundertwasser · 1952年6月～8月
20. Nude
    André Derain · 1948～1950年頃

01 / 20

Olive Picking

Vincent van Gogh

1889年12月 · キャンバスに油彩 · Basil & Elise Goulandris Foundation



Vincent van Gogh (1853 - 1890); Basil & Elise Goulandris Foundation · Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Terms of Use & Privacy Policy Financial information

この時期のゴッホは繰り返しオリーブ畑に立ち返り、その形と色を捉えるさまざまな方法を試していました。ここにも木々の間に働く人々がいますが、収穫の作業よりも、ねじれる幹や移り変わる光のほうが、画面のはるかに大きな部分を占めています。短く生き生きとした筆触によって、人物が静止しているところでも、畑全体が動き続けているように見えます。

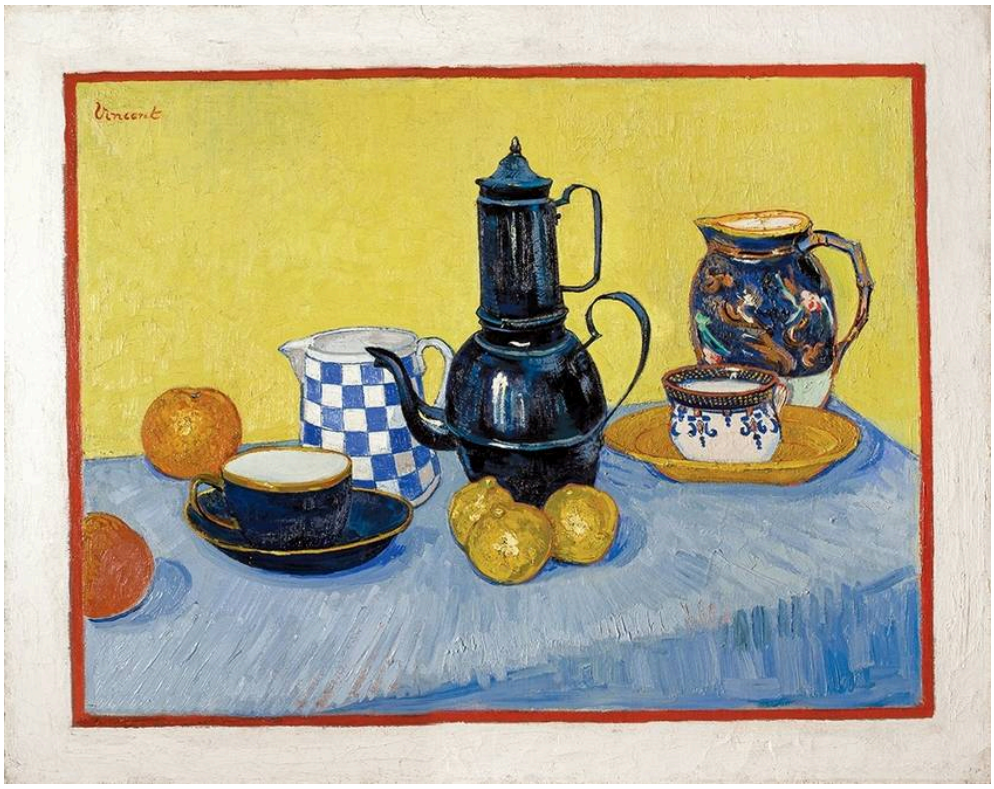
作品情報の出典 · 作品を開く

02 / 20

Still Life with a Coffee Pot

Vincent van Gogh

1888年5月 · キャンバスに油彩 · Basil & Elise Goulandris Foundation



Vincent van Gogh (1853 - 1890); Basil & Elise Goulandris Foundation · Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Terms of Use & Privacy Policy Financial information

オリーブ畑が動きに満ちているのに対し、こちらは静止する物を描いた絵です。青いコーヒーポットは黄色を背景にしっかりとした存在感を示し、その周囲の小さな品々は、それぞれの模様や輪郭を添えています。ゴッホはこうした日常の器を、どれも何であるかが分からなくなることなく、色彩の構成をつくる素材として扱っています。カップの輪郭と影は、画面上の形として捉えられるほど明確でありながら、それでも紛れもなくカップなのです。

作品情報の出典 · 作品を開く

03 / 20

Both Striped

Wassily Kandinsky

Василий Васильевич Кандинский

1932 · ボードに油彩・グワッシュ · Basil & Elise Goulandris Foundation



Wassily Kandinsky (1866 - 1944); Basil & Elise Goulandris Foundation · Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Terms of Use & Privacy Policy Financial information

題名はほとんど素っ気ないほどで、二つの大きな形に共通する一つの特徴をそのまま名づけています。どちらも縞模様ですが、帯の向きや大きさが異なるため、二つは双子のようになることなく結びついています。その周囲の空間を、小さな弧や長方形が埋めています。二つの配置は何らかのやり取りをほのめかし、そこに物語を与えたくなります。けれども、ここに登場人物はおらず、描き出すべき出来事もありません。

作品情報の出典 · 作品を開く

04 / 20

Dynamics of a Head

Paul Klee

1934 · キャンバスに油彩 · Basil & Elise Goulandris Foundation



Paul Klee (1879 - 1940); Basil & Elise Goulandris Foundation · Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Terms of Use & Privacy Policy Financial information

クレーの配置は、色面が偶然散らばったものと見るには整いすぎていますが、一般的な肖像として落ち着くこともありません。すべては淡い色の円にかかっています。それらを目と読むと、重なり合う色の帯から顔が立ち上がります。ただし、そのように見ても、帯は目に見えて別々の形のままで、顔の各部へと溶け合うことはありません。

作品情報の出典 · 作品を開く

05 / 20

Rouen Cathedral in the Morning: Pink Dominant

Claude Monet

1894 · キャンバスに油彩 · Basil & Elise Goulandris Foundation



Claude Monet (1840 - 1926); Basil & Elise Goulandris Foundation · Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Terms of Use & Privacy Policy Financial information

モネの題名は建物ではなく、色で結ばれています。正面をつくるのはピンクと紫の筆触で、その間を暗い開口部が区切り、石そのものと、そこに降り注ぐ朝の光とは切り離しがたくなっています。大聖堂の正面は、画家が選びうるものの中でも、とりわけ動かない主題です。まさにその不動性があるからこそ、色のわずかな変化が画面の主役になれるのです。

作品情報の出典 · 作品を開く

06 / 20

The Grasshopper

Joan Miró

1926 · キャンバスに油彩 · Basil & Elise Goulandris Foundation



Joan Miró (1893 - 1983); Basil & Elise Goulandris Foundation · Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; © ADAGP, Paris / OSDEETE, Athens 2023; © ADAGP, Paris / OSDEETE, Athens 2023; © ADAGP, Paris / OSDEETE, Athens 2023; © ADAGP, Paris / OSDEETE, Athens 2023; Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Terms of Use & Privacy Policy Financial information

黄色い地の上に細い線と小さな色の形が広がり、下のほうでは暗い形がその広がりを遮っています。題名がなければ、ここにバッタを見つける人はいるでしょうか。おそらくいないでしょう。ミロがまばらに置いた記号は、はっきりとした体の形にはまとまりませんが、何か生きたものを感じさせるには十分です。

作品情報の出典 · 作品を開く

07 / 20

Archaic Landscape

Theodoros Stamos

1947 · ハードボードに油彩 · Basil & Elise Goulandris Foundation



Theodoros Stamos (1922 - 1997); Basil & Elise Goulandris Foundation · Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Terms of Use & Privacy Policy Financial information

質感のある茶色の画面に、断片や水たまりのような形が散らばり、その大きさを定める手がかりはありません。表面は、触れられそうなほど積み重なった物質のように、間近で物質的に見えることもあれば、同じ形が広大な地形へと開けて見えることもあります。下端近くの青い部分は、ほかとは異なる扱いを受けています。スタモスは特定できる場所を描いてはいませんが、題名の「太古」という語は、断片が遠い歴史を宿しているかのように読むことを促します。

作品情報の出典 · 作品を開く

08 / 20

Balcony with Horizontal Pilasters

Nikos Hadjikyriakos-Ghika

1954 · キャンバスに油彩 · Basil & Elise Goulandris Foundation



Nikos Hadjikyriakos-Ghika (1906 - 1994); Basil & Elise Goulandris Foundation · Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Terms of Use & Privacy Policy Financial information

バルコニーは出発点にすぎません。ハジキリアコス＝ギカはそれを自由に組み替え、単一の視点に従うことなく帯や格子、曲線的な形を組み合わせ、大きな区画の内側に小さな装飾の細部を収めています。これは建築を記録した絵ではありません。建築から残るのは構造であり、反復と、互いにかみ合う面によって一つに保たれています。

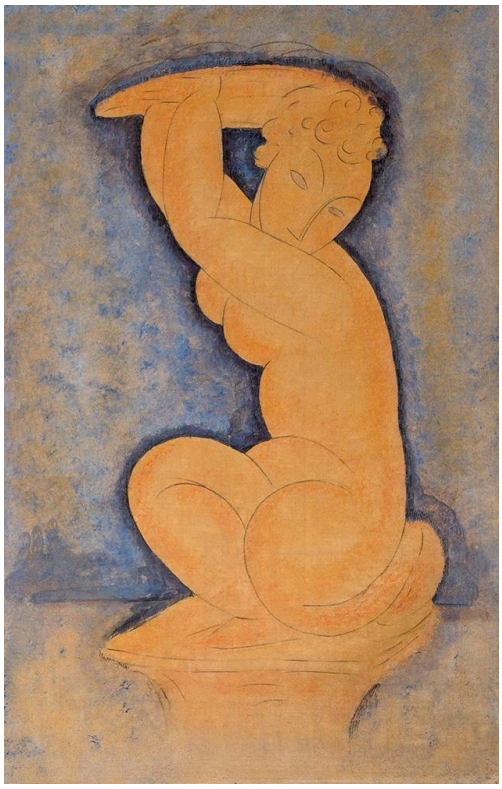
作品情報の出典 · 作品を開く

09 / 20

Caryatid

Amedeo Modigliani

1914年頃 · キャンバスに裏打ちされた紙に鉛筆、グワッシュ · Basil & Elise Goulandris Foundation



Amedeo Modigliani (1884 - 1920); Basil & Elise Goulandris Foundation · Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Terms of Use & Privacy Policy Financial information

カリアティードとは、柱の代わりを務める、彫刻された女性像のことです。身体が建築の役割を果たすのです。モディリアーニのカリアティードは、まったく彫られていません。紙の上に鉛筆とグワッシュで描かれています。ひざまずく女性は、上に建物が載っているわけではないのに、荷重を支えるかのように両腕を上げています。関節は大きな曲線に単純化され、まとまりのある身体に、それ自体の建築的な重みを与えています。

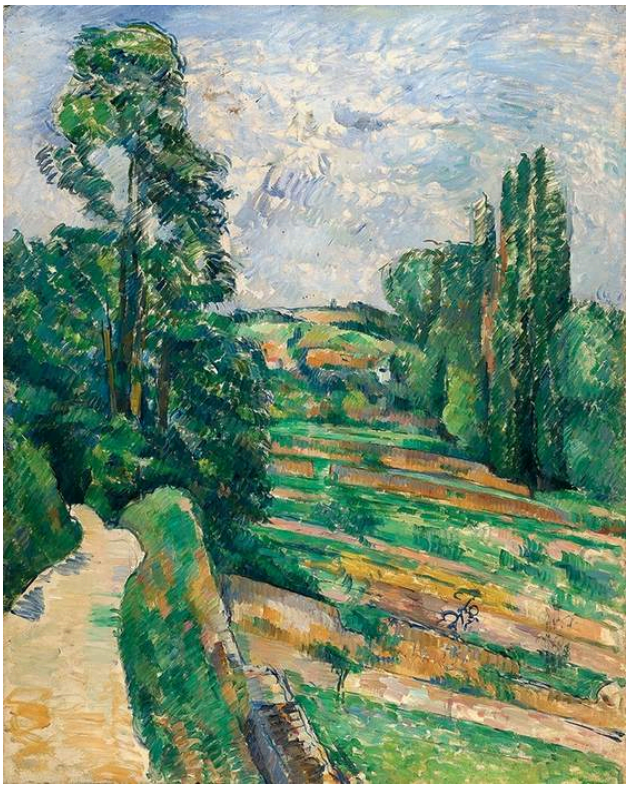
作品情報の出典 · 作品を開く

10 / 20

Countryside in Auvers-sur-Oise

Paul Cézanne

1881-1882 · キャンバスに油彩 · Basil & Elise Goulandris Foundation



Paul Cézanne (1839 - 1906); Basil & Elise Goulandris Foundation · Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Terms of Use & Privacy Policy Financial information

高い木々に縁取られた道が、高くなった土地に立つ家々へと奥に続いています。風景へ視線を導く方法としては、なじみ深いものでしょう。あまり見慣れないのは、土地の組み立て方です。セザンヌは滑らかな階調の変化ではなく、緑と黄土色の隣り合う色面によって土地をつくり、繰り返される筆触を表面に見えるまま残しています。道と斜面が奥行きを生み出しています。それと同じくらい、一つひとつの色面が隣の色面に接し、互いを支えるあり方によって、大地は堅固に感じられます。

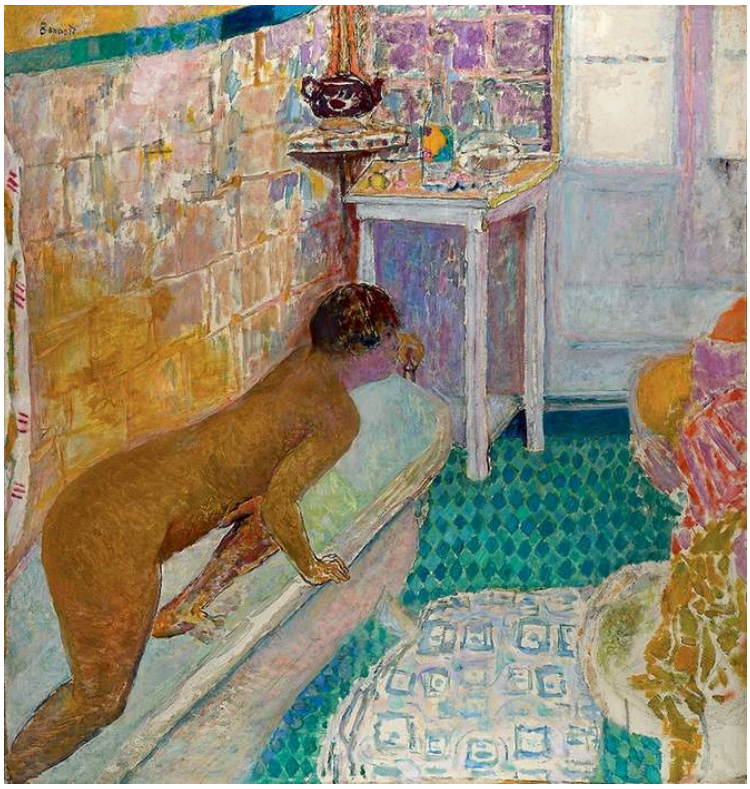
作品情報の出典 · 作品を開く

11 / 20

Getting Out of the Bath

Pierre Bonnard

1926〜1930年頃 · キャンバスに油彩 · Basil & Elise Goulandris Foundation



Pierre Bonnard (1867 - 1947); Basil & Elise Goulandris Foundation · Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Terms of Use & Privacy Policy Financial information

身をかがめる人物を見つけるには、少し時間がかかります。模様のあるタイルや浴室の設備、布類が人物と競い合い、部屋の大部分が強い色で彩られているため、身体を際立たせる落ち着いた背景がありません。ボナールは身体を、周囲の装飾された表面に半ば取り込まれた状態にしています。まるで浴室が、その中にいる人を吸収してしまいそうです。

作品情報の出典 · 作品を開く

12 / 20

Glass with Water

Jean Fautrier

1947 · キャンバスにマウントされた紙、ミクストメディア · Basil & Elise Goulandris Foundation



Jean Fautrier (1898 - 1964); Basil & Elise Goulandris Foundation · Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; © ADAGP, Paris / OSDEETE, Athens 2023; Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Terms of Use & Privacy Policy Financial information

ガラスと水は、静物画で選べる主題の中でも、とりわけ透明なものですが、フォートリエはそれらに、粗く、入念に手を加えた表面を与えています。細い盛り上がりや厚みのある物質が輪郭を保っているので、グラスだと見分けるのは難しくありませんが、表面のどこも透明感を模倣してはいません。手を加えられた素材は、描かれた器と同じほど、物としての確かな存在感を備えています。

作品情報の出典 · 作品を開く

13 / 20

Harmony

Constantinos Parthenis

1930 · キャンバスに油彩 · Basil & Elise Goulandris Foundation



Constantinos Parthenis (1878 - 1967); Basil & Elise Goulandris Foundation · Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Terms of Use & Privacy Policy Financial information

細長く淡い色の身体は、周囲の淡い地からかろうじて分かれています。パルテニスはそれらに具体的な場所を与えず、肉体らしさもほとんど示していません。身体の構造以上に、曲線を描く輪郭の流れが、それらを結びつけています。寓意的な題名は、物語上の行動から、和合や均衡という、より緩やかな考えへと目を向けさせます。人物が誰を、あるいは何を表すのか、絵は語っていません。

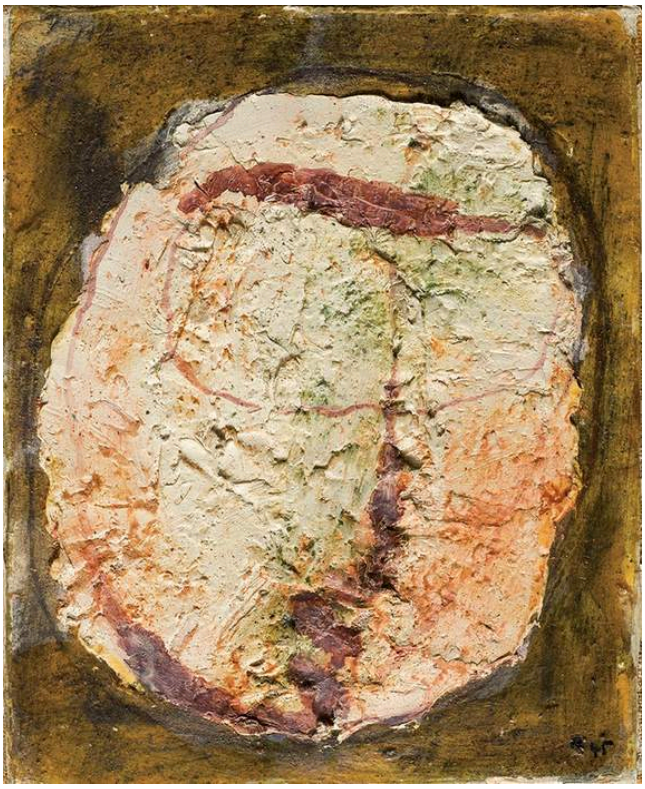
作品情報の出典 · 作品を開く

14 / 20

Head of a Hostage No. 17

Jean Fautrier

1944 · キャンバスにマウントされた紙、ミクストメディア · Basil & Elise Goulandris Foundation



Jean Fautrier (1898 - 1964); Basil & Elise Goulandris Foundation · Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; © ADAGP, Paris / OSDEETE, Athens 2023; Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Terms of Use & Privacy Policy Financial information

淡い楕円と、いくつか描き込まれた顔の特徴が、粗い地に対して顔をかろうじて保っています。題名の番号は連作であることを示し、「人質」という語は、この単純化を単に造形上のものとして扱うことを許しません。フォートリエは、認識できなくなる寸前まで人間の姿を切り詰めていますが、そこに暴力を具体的に描写する場面はありません。その代わりにあるのは、傷ついたように見える物質と、消えかけた顔です。

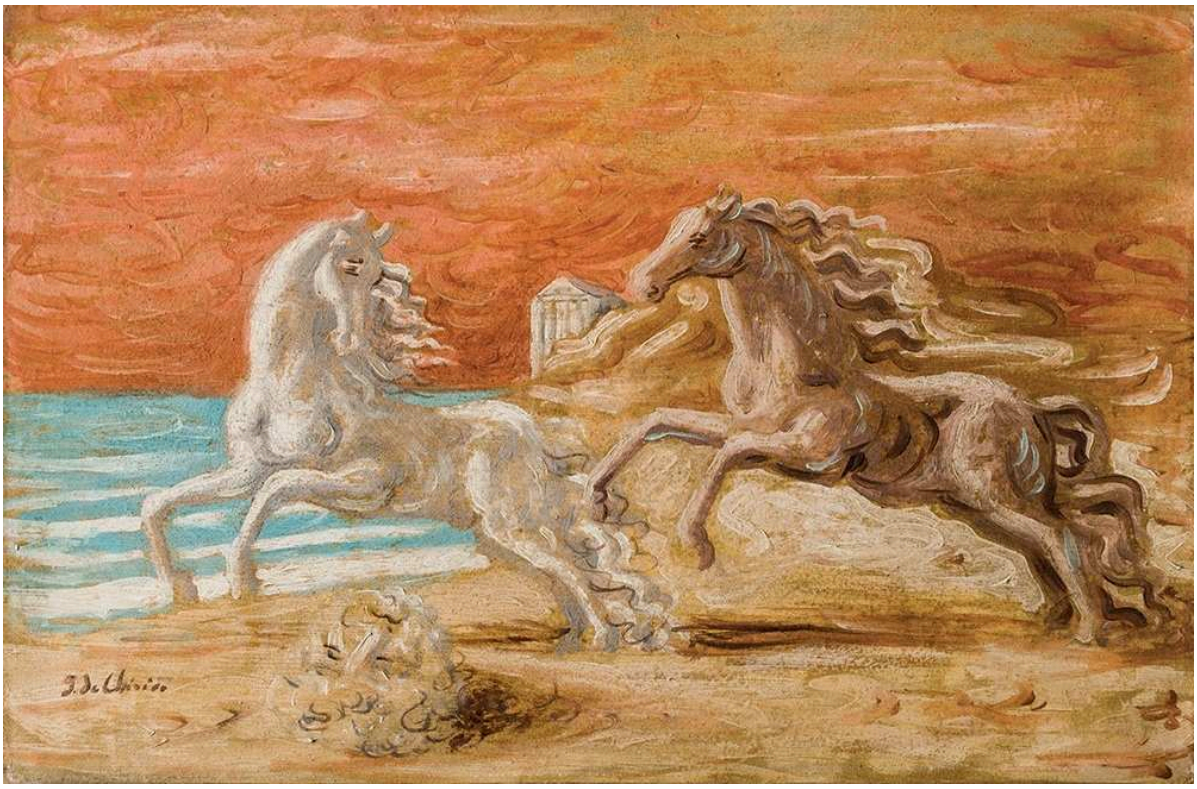
作品情報の出典 · 作品を開く

15 / 20

Horses on the Beach

Giorgio de Chirico

1930年頃 · キャンバスに油彩 · Basil & Elise Goulandris Foundation



Giorgio de Chirico (1888 - 1978); Basil & Elise Goulandris Foundation · Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; © SIAE 2023; Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Terms of Use & Privacy Policy Financial information

浜辺と建築の断片による、ほかは奇妙なほど静かな配置の中で、後ろ脚で立ち上がる馬だけが急な動きを見せています。デ・キリコは一つひとつの要素を明瞭に描いていますが、それらがこの精密に描写された場所を共有する、ごく普通の理由は何も示していません。

作品情報の出典 · 作品を開く

16 / 20

Italian Town

André Derain

1936 · キャンバスにマウントされたボード上のグワッシュ · Basil & Elise Goulandris Foundation



André Derain (1880 - 1954); Basil & Elise Goulandris Foundation · Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; © ADAGP, Paris / OSDEETE, Athens 2023; Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Terms of Use & Privacy Policy Financial information

この広々とした広場では、ほとんど何も起こりません。そのほぼ空っぽの状態が、比例や間隔に並外れた重みを与えています。鋭い輪郭をもつ建物の正面の間隔や、広大な空に浮かぶ小さな雲が、強く意識されるのです。

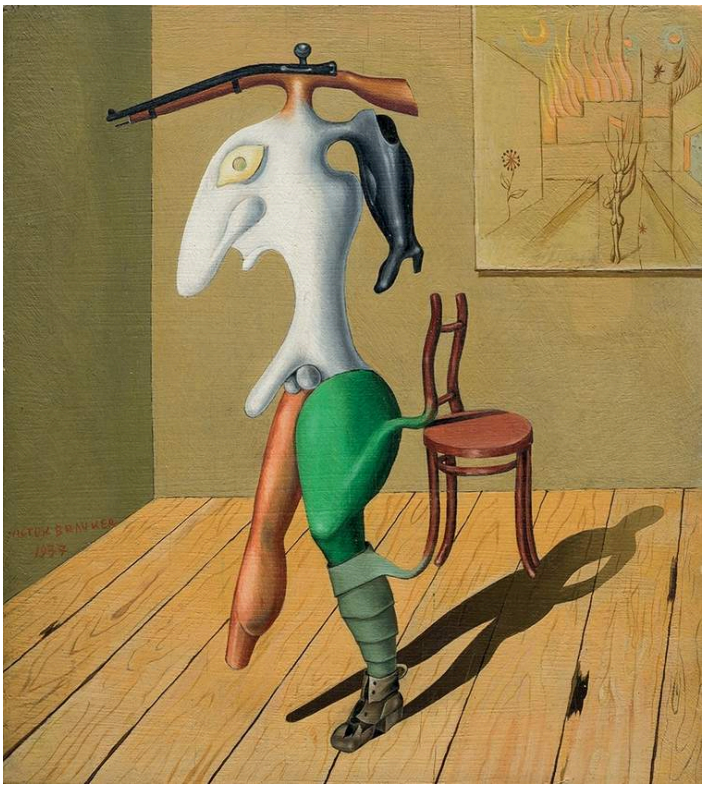
作品情報の出典 · 作品を開く

17 / 20

Man in an Interior

Victor Brauner

1937 · 板に油彩 · Basil & Elise Goulandris Foundation



Victor Brauner (1903 - 1966); Basil & Elise Goulandris Foundation · Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; © ADAGP, Paris / OSDEETE, Athens 2023; Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Terms of Use & Privacy Policy Financial information

椅子も床も落ちた影も、普通の部屋にあるのと同じように描かれています。その脇に直立する人物はそうではありません。身体の部分と物のような部分が、身体の構造としてはありえない仕方で組み合わされているからです。この不可能な人物が現実の空間を占めているように見えるのは、室内がもっともらしく描かれているからであり、部屋のごくありふれた様子そのものが、矛盾をいっそう際立たせています。

作品情報の出典 · 作品を開く

18 / 20

Mechanical Element

Fernand Léger

1919 · キャンバスに油彩 · Basil & Elise Goulandris Foundation



Fernand Léger (1881 - 1955); Basil & Elise Goulandris Foundation · Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; © ADAGP, Paris / OSDEETE, Athens 2023; © ADAGP, Paris / OSDEETE, Athens 2023; Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Terms of Use & Privacy Policy Financial information

管や円盤、帯は機械を思わせ、絵は図解のように明快です。けれども、その部品を組み立てても働く機構にはならず、この機械がどう動くのかは分かりません。レジェは実用と結びついた形に、構図の中の曲線、重なり、対比という別の役割を与えています。

作品情報の出典 · 作品を開く

19 / 20

Ninety-nine Heads

Friedensreich Hundertwasser

1952年6月～8月 · チョーク、ジンクホワイト、魚膠（にかわ）で下地処理を施したハードファイバーボードに油彩、写真の貼り付け、およびライラック色の水彩 · Basil & Elise Goulandris Foundation



Friedensreich Hundertwasser (1928 - 2000); Basil & Elise Goulandris Foundation · Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; © 2023 NAMIDA AG, Glarus, Switzerland, All Rights Reserved; Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Terms of Use & Privacy Policy Financial information

赤い画面いっぱいに顔が集まり、その多くは、より小さな色の区画に収まっています。大きさはまちまちで、いくつかの大きな目がさらに見分けを難しくするため、題名にある九十九を確かめようとしても、すぐに数が分からなくなるでしょう。一つひとつの頭部は別々のものとして保たれていますが、全体では模様のように表面へ広がり、序列も、大きさの統一もありません。また、すべてが油絵具というわけでもありません。ライラック色の水彩と貼り付けられた写真もあり、下のハードファイバーボードには、チョーク、ジンクホワイト、魚膠で下地処理が施されています。

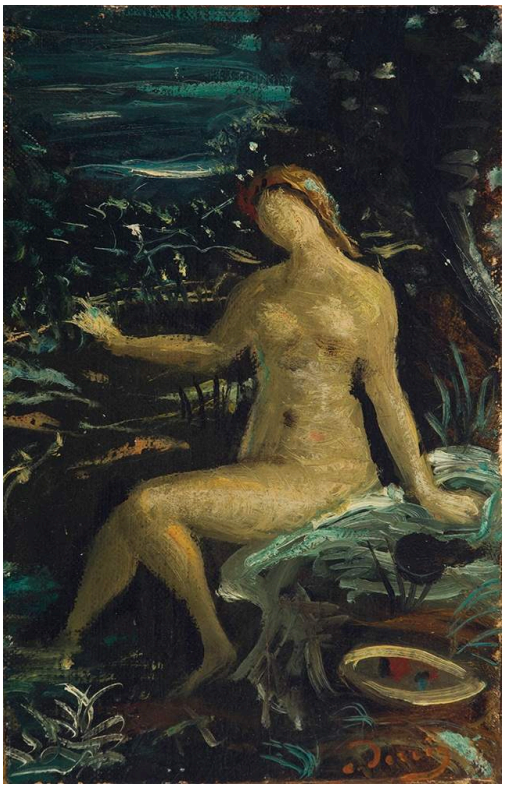
作品情報の出典 · 作品を開く

20 / 20

Nude

André Derain

1948〜1950年頃 · キャンバスに油彩、補強枠付きパネルに裏打ち · Basil & Elise Goulandris Foundation



André Derain (1880 - 1954); Basil & Elise Goulandris Foundation · Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; © ADAGP, Paris / OSDEETE, Athens 2023; Copyright © 2026 Basil & Elise Goulandris Foundation; Terms of Use & Privacy Policy Financial information

ドランの《イタリアの町》は、鋭い輪郭によって成り立っています。ここでは、その輪郭が崩れています。淡い色の胴体が、暗い草木や粗く曲がりくねった筆触から浮かび上がっていますが、身体にも植物といくらか共通する描き方が用いられています。座った姿勢と伸ばした腕は、人物として確かな重みを与えていますが、アトリエで描かれる裸婦のような明瞭な境界はありません。タイルや布類の間にいるボナールの入浴者と同じく、周囲からは部分的にしか切り離されていないのです。

作品情報の出典 · 作品を開く

物、題名、抽象的な形

これらの絵を一緒に見ると、最も大きな違いは、主題をどこまではっきり名指せるかにあります。ゴッホの器は、色彩としてどれほど大きな役割を果たしても器であり続け、一方でカンディンスキーの形には、そもそも名前が必要ありません。この両極の間では、何が描かれているかを示す役割の多くを、題名が担っています。ミロの昆虫、支えとなるモディリアーニの女性、スタモスの断片が宿す長い過去は、いずれも題名が伝えることに依存しています。絵より題名のほうが具体的な場合もあります。ハジキリアコス＝ギカは付け柱の向きまで指定していますが、絵の中ではバルコニーをきわめて自由に扱っています。フォートリエの二作品は、この点を最も鮮明に示しています。二作品は技法も、粗く手を加えた表面も共有していますが、一方は水の入ったグラス、他方は人質と名づけられ、同じ種類の物質が、それぞれの名前のもとではまったく異なって読めるのです。

関連書籍

Concerning the Spiritual in Art

Wassily Kandinsky; translated by Michael Sadleir · 無料で読む · 英語

これは、色と形は目に見える物を表さなくても働きうるというカンディンスキー自身の議論を、マイケル・サドラーの英訳で読む本です。歴史の概説ではなく、画家が自らの言葉で述べた理論であり、《両方とも縞模様》の傍らに置くのが自然な一冊です。その主張は、クレーの頭部、レジェの機械部品、フォートリエの画面にある重厚な物質に照らして確かめることもできます。

博物館のウェブサイト · 公式コレクションガイド

情報源と訪問者情報は確認済みです。: 2026-10-12

AI翻訳を使用

Artline · バシル＆エリーズ・グランドリス財団：名作